※1 刈谷市の防犯施策について
2 刈谷市の防犯施策について
3 令和7年度予算について
7 亀城公園整備事業の進め方について
2 バリアフリー化の推進について
3 子どもの多様性を大切にすることに
は 祥 元 議員
1 公共施設の市民満足度向上について
2 都市交通戦略について
2 都市交通戦略について
2 がまる。

を大切にすることにつの推進について

市政のとこを問う

画と国の3

助内容

台の

端末の更新にった1

小

タブレット端末の適正な処分計画を!!更新時期を迎える小中学校の

主な項目について要約し、掲載し42項目にわたり、市政について一般この定例会では、12月4日から6 般質問が行わ

口 質問項目 (発言順) ムの の推 の利用状況について推進について

…掲載した項目

*

1 木 地域とり: 地域とり: 地域とり:

※ ※ ※ ※ ※ 1 **木** 3 2 1 **島** 2 晴 いてを深める教育について

構想について

* 原 と情報セキュリティー対策につ既労支援施設等からの物品等の調達の園児・児童生徒の増加予測と対応 じた健康づくりにつ

* 谷 3 2 1 藤 3 2 1 **央 貴 議員** 風しんの追加的対策について 準用河川の除草について ごども家庭センターについて

* つ安心して暮らせる。一切予算編成につ

* が対策 0) 営につい たついて

葛 ※ · 2 1

 **
 **
 **
 **
 **

 3 2 1 木 3 2 1 田 1 原

第178号

正 20 公共施 人 以

毎について

び設置・ 経費の3分の2で、1数である。補助率は、

一端末の取扱 #雇卡の取扱いは。 上限は5万5コー タあ

の処分を検討 、市への無償譲渡となりリース契約期間満了後の

うか。

への環境づくりに努める。設の有効活用などスポーツ活査・研究するとともに、既存業体育館等の活用の可能性を

安全性や耐震性を確保する必て安全性や耐震性を確保する必要があり、人的被害が発生しないよう、伝統工法による整備を原則とし、補助工法として現代工法を取り組んでいる隅やぐら等の整備は、城下町として発展してきた本市の成り立ちへの理解や、きた本市の成り立ちへの理解や、きた本市の成り立ちへの理解や、きた体にも寄与できると考える。

マ

まれるのか。 まれるのか。

- 住徒数のでは、ションは

のは

は今後どれ

校学は数で年ある

とを防止する対策を!!育・学校施設の

ると、

学校で



門 刈谷城復元の可能性についての見解はどうか。 対の検討を積み重ね、史実に基 りの検討を積み重ね、史実に基 がいた復元を目指してきたが、 一型が新たに示した「復元的整備」 し再現を について、多角的に検、歴史的建造物の構造

刈谷市民としてのアイデンティ本島 公祐 議員本島 公祐 議員本島 公祐 議員 とが大事だと考える。新しいコティーや一体感を感じられるこれちのたゆまぬ努力を忘れず、たちのたゆまぬ努力を忘れず、たちのたゆまぬ努力を忘れず、

学校施設のキャパシティーはど学校施設のキャパシティーはど学校では約30人、単端中学校では約40人の増加が見込まれる。では約40人の増加が見込まれる。では約40人の増加が見込まれる。

生徒にどの

でに65%以上とすることを目標としている。市民意識調査の結果は、平成28年度の44・6%から今年度は49・4%に増加した。らの連携について取組状況と今との連携について取組状況と今との連携について取組状況と 中学生を対象にした刈谷キラ選手やスタッフを講師に迎え、の方向性はどのようか。 ツの実施率を令和10年度成人の週1回以上の キャパシティ 州谷南中学校区 一

学校体育施設の予約が取りに考えているか。見とそれに対する対応はどの

意見がある。そのため、 、活動場所確保が難し 校材重力……

スポー

ツ推進審議会での

にデータの消去している。 りの

られる公園へ再整備を!!まぬ努力をしてきた

質問·答弁がホームページから映像で御覧になれます。 「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。

です | 本登校の児童生 | 大字な支援をしているような支援をしている

が連携し

使や保護者から 望まれる支援を!! また、各中学校では、ほっと ルームを設け居場所づくりや教 室復帰を支援するほか、すこや か教室を設置し、学校等と連携 か、学校復帰等を支援している。

和6年1

年11月1日現在日の各学年の見

究在の児童生徒の最大人数と令

保護者の不安を解消する取組はにずれはないか。保護者とのコにずれないか。保護者とのコーがであると思われる。

子供の生活の様子や保護者と、 子供の生活の様子や保護者を対象としては、子供の悩みや問題の一では、子供の悩みや問題の一では、子供の悩みや問題の

レ

に通う子 会を開催 供を持つ保護者が集ま風催し、すこやか教室

ことができるよう努めていく今後も保護者の不安を取り除した進路説明会を開催してい

く。く

期欠

市の魅力の一つ を 歩状況はどの がは、 であるポーツー

「える環境づくりを!!へポーツのまち刈谷」

6うになって 第

いるか

・を!! 「あ。今後の方向性として、市民の「する」「みる」である。 「ある」スポーツの。

-ツの機会の充実ッる」「みる」「さ

のマ

、今後の方針を決定していく。にって、適正に処分ができるよいしながら、国からの通知に

城復元を追及する市長の見解はンセプトの城址公園として刈谷



スク 、相談活動をしている。ト、心の教室相談員等スクール・ほっと・アスクールカウン

四 歳出面は人件費や医療、介護等の扶助費が増加しており、介護等の扶助費が増加しており、国の重点施策などへの対応や物国の重点施策などへの対応や物国の重点施策などへの対応や物質の増加や企業業績の好調を受け、堅調に推移すると見込んでけ、堅調に推移すると見込んでいるが、さらなる財源の確保が



図るための予算編成を

誰一人取り残さ 新海真規 議員 向けた不登校対策を‼

が様化学 門 刈谷市で学びの多様化学校の設置を検討しているか。 校の設置を検討しているか。 校の設置を検討しているか。 学校のほっとルームでスクー 少学校のほっとルームでスクール・ほっと・アシスタントが、小学校の別室で心の教室相談員が、子供たちに寄り添い、安心して過ごせる居場所づくりに努めている。また、登校が難しい子供たちの学校復帰を目指して、すこやか教室を3か所設置し、支援している。今後もこうした支援している。今後もこうした取組を改善しながら継続したい。 ことを機能とす

かりや市議会だより

図む家庭に切れ目のない支援を!! こども家庭センターの設置で子育てに武藤 美智代 議員

0)

垣

業について

ソにおいて、学して発表したC

C O C -びの多 -

学習機会を確保し目的と機能はどのよいて、学びの名

イナ保険証への移行状況についてしい市民生活を応援する施策について力あふれる公園づくりについて力をかれる公園であるのが長を見守る公的な役割の堅持につどもの成長を見守る公的な役割の堅持につ

ける重

年度の予算編成に

一点項

完全脱却

0

移行の在り方の検討を!と後を見据えた中学校

答 できる限りのでありな価値を高める建めな価値を高めるながでありながである。 できる限りの

る建造物である が歴史的、文化的 が歴史的、文化的 が歴史的、文化的 が成立に がの内容と体制 がの内容と体制 がの内容と体制

つ

ったか。 か 動に立ちな 回までと 応 P 影響が 影響

あった。 保護者 るとの声も聞いてれるなどの変化があるといて練習する ・ の に 練習場・ で が あった・ で 化 が あった・ で れ か に 練習場

(7)

企業の設

(は史上最高)

間視も世

5残っており、今後の動世界経済の下振れなどのさもあるが、物価上昇の

動向を対

ぶ市の

の設備投資

につい

0)

積極的に推進深谷 英貴 議員

する令和7年度予算を!!望のまちづくり」を

令和7年2月1日

置時期

設置時期は、令和な期と業務内容はどうなことも家庭センター

令和7年4 の設っか。

メントを実施する。 メントを実施する。 メントを実施する。

向けた施策や少子化対策、子供政策の抜本的強化など、新たなステージに向けた取組を加速させ、本市を取り巻く環境の変化せ、本市をコーズを的確に捉え、市や市民ニーズを的確に捉え、市のではく。



備す

建造物,

物として建設される刈谷城は歴史的、

の予防から子育てに困難を抱える家庭まで、切れ目なく、漏れなく対応することを目的とした 組織である。また、家庭支援事 業をはじめとする地域資源を組 か合わせ、具体的な支援を届け る中核的機能を担っていくこと

メ直のをよ沿のし課です持の従来

能の連携・協働を深

め

月を予定している。業務内容は、 程来の妊娠期から出産、子育て では不安を抱える家庭の個々の でに不安を抱える家庭の個々の でに不安を抱える家庭の個々の でに不安を組み立て、プランに し、サポートプランとして支援 し、サポートプランとして支援 の内容を組み立て、プランに

虐の

事したいと考え事したいと考え **必要と考れ、動務校での業務う形があるが、勤務校での業務のの影響や健康への配慮などがあるが、勤務校での業務** 部活動指導に で支給した上で指導者をいと考える教員に、適正部活動指導に積極的に従 万法はあるか。

いる。

建設の是非に関す

いか。

った

に語りつなぐシンボル公 同が来像「刈谷の歴史を次同が来像「刈谷の歴史を次けれる。 、刈谷城建設の根拠は何か。 、刈谷城建設の根拠は何か。

国 石垣や隅やぐらの整備は、 8次総合計画や魅力あふれる 園づくり構想等の中で位置づ 園がくり構想等の中で位置が 園がないるため、改めて是非 園がまうな市民アンケートの

数員の働き は。 外部 別谷の優れた教 書原 祐季 議員 後に のお 取組る の方向は 性を

の の な 当 在 動 が 面

在り方を検討していく。動向も注視し、本市の部活動がら地域連携を進め、国や県のは学校部活動の形を維持し

| 学校ごとに「必素研究の特徴と成果は

「自ら学びを 「自ら学びを

川谷城建設の見上田 昌哉 議員

ブランドとして育てては‼教育文化を か

、刈谷のよさを分かっていた道な取組を継続していくことも、子供たちの成長を願い、教育の歴史を感じる。これか教育の歴史を感じる。これかのでは、日々ののでは、日々ののでは、日々ののでは、日々ののでは、日々の る子供たちと、それを支それぞれの機会に向けて 努め





優れた教育文化のブランディングを

な憩い の実現を 改めて考えるべき!! かけに、麻ってふさわし 公園全体の魅力の向上思いや賑わいを創出するとした様々な取組を促し、 で目指して、メニースや文化をでいる。